■ 施工例

EXAMPLE

東京体育館

G－5000

TOKYO METOROPOLITAN GYMNASIUM

SOMENO の技術が 東京体育館を支えています。

メイン・アリーナ、サブ・アリーナ、室内プールの三つの主な体育施設が曲面体の空間で構成されており、規模・施設内容とも日本を代表する画期的な体育館です。

スポーツの安全性・弾力性・緩衝性に優れた SOMENO ジム・エース（スーパー G》の技術が東京体育館を支えています。

東京体育館アリーナ床
ジム・エース《スーパー G》概要

名　称：東京体育館
所在地：東京都渋谷区千駄ケ谷 1
■メイン・アリーナ
床面積：3,220㎡ (46 x 77m)
■サブ・アリーナ
床面積：1,330㎡ (35 x 38m)
280㎡ (9 x 31m) 練習コート
■仕上材
カナディアンメープル㋮ 26.2/ 捨張合板㋮ 15
■下地材
根太鋼 - デッキプレート（カルマ）V-75 x 2.1
大引鋼 -H 鋼 125 x 125 x 6.5 x 9 @1,800
支持脚 - 角形鋼管 100 x 100 x 3.2@l,800 x 2,400
■緩衝材 - 保護装置付緩衝材

北海道立体育センター（キタエール）

G－5000

HOKKAIDO PREFECTURAL SPORTS CENTER

豊かな自然と親しみやすく魅力的な場の創成をテーマに、国際レベルの競技会を含め、多様なスポーツニーズに対応できる、スポーツ振興の拠点として建設された「北海道立体育センター」は、スポーツや目然環境を市民交流の機会の場としてとらえ、パブリックスペースを豊かに構成 - デザインされています。

名　称：北海道立体育センター
所在地：北海道札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目
■メイン・アリーナ
床面積：3,865㎡ (84.6m x 49.7m)
■仕上材
アサダ・フローリング㋮ 24/ 捨張合板㋮ 15
■下地材
根太鋼 - デッキプレート（カルマ）V-75 x 1.6
大引鋼 - 角形鋼管 100 x 100 x 3.2
■緩衝材 - 保護装置付緩衝材